

第3 令和5年度 糸貫地域青少年育成市民会議事業計画

1 役員会名簿

	役 職	職 名	氏 名
1	会 長	自治会長会 会長	今村 光男
2	副会長	自治会長会 副会長	花木 稔
3		自治会長会 副会長	森 敏美
4		青少年育成推進員代表	柿元 紀男
5	理 事	社会教育委員代表	天野 知子
6		社会教育推進員代表	堀部 憲雄
7		小学校長代表（土貴野小学校）	北川 真司
8		糸貫中学校長	安藤 貴広
9		生徒指導主事代表（一色小学校）	安部 智子
10		交通安全協会 本巣支部	西川 弘智
11		民生委員児童委員代表	矢野 博行
12		連合 PTA 代表（席田小学校）	川村 克己
13		糸貫支部 子ども会育成協議会 支部長	堀部 友美
14		スポーツ少年団代表	藤田 明信
15		青少年育成推進員	森田 律子
16		青少年育成推進員	鵜飼 えり子
17		青少年育成推進員	佐藤 祐一
18		青少年育成推進員	堀部 智子
19	青少年育成推進員	杉山 宗憲	
1	事務局	公民館 館長	梅田 幸次
2		公民館 社会教育指導員	三輪 達也
3		公民館 公民館主事	大野 潤平

2 活動計画

(1) 活動目標

「この地域が好き！」「この地域の人が好き！」と思えるような地域づくりを推進し、地域全体で子どもたちを見守る。

(2) 活動の重点 ～ つながり ～

- ①子どもも大人もつながり楽しめる活動を推進する。
- ②子どもたちの挑戦を地域みんなで支える活動を推進する。
- ③子どもも大人も進んであいさつができるような活動を推進する。

3 主な「地域づくり」事業の実践活動

(1)「地域ふれあい交流会」の実施

【土貴野・席田校区 10月15日(日) 一色校区 12月3日(日)】

○願い:子ども達が地域の方々とふれあい、活動する中で認め励まし自信を持たせ、人と人とのつながりを深めることで青少年の健全育成を目指す。

○内容:中学生が中心となって運営できるように組織し、地域の人々がふれあい、交流できる行事を行う。(7月頃から各校区ごとに委員会を開催し計画)

(2)「あいさつ活動」の実施

○令和5年6月から令和6年3月までの毎月第2月曜日に実施する。

第2月曜日が休日の場合はその翌日。(※8月は除く。)

○願い:各種団体・各地域で大人から積極的に子ども達にあいさつの声をかけることで、互いに声がかげ合え、心に潤いのある温かい地域社会を築く。

○内容:市民会議会員が朝の登校時間帯に糸貫地域主要交差点に立ち、あいさつ活動を行う。(1人年3回)

市民会議の目標をふまえ、各学校・団体等であいさつ活動を実践する。

(3)「地域ボランティア推進」活動の実施

○要請に応じて随時に実施する。

○願い:地域の中学生と大人の交流を深め、自治会単位で実施している既存の事業に中学生が参画し、地域の中でのつながりを密に又は強化する。

○内容:各地域で実施する事業の中から1つを選定し、中学生に協力を依頼して相互の交流を深めながら、その地域の中におけるつながりの強化を図る。

(4)糸貫クリーンデー【6月4日(日)、10月1日(日)】

○内容:地域の住民と子どもたちが一体となって清掃活動に参加し、世代間の交流を深める。

(5)ラジオ体操交流会【8月1日～5日】

○内容:子ども会のラジオ体操の実施日に大人や中学生の参加を呼びかけ、地域の人々が交流できる場として位置づけ、取り組みを行う。

(全地域共通のカードを各家庭1枚、各児童生徒1枚配布)

4 その他の実践活動

(1)糸貫地域青少年育成推進委員会

【適時開催 糸貫分庁舎ほか 19:30～】

○内容:情報交換及び各事業の運営について検討する。

【イベント時のパトロール】

○内容:イベント(花とホテルまつり)の開催日に徒歩で会場周辺のパトロールおよび会場内で青少年への声かけを行う。

7月下旬にモレラ岐阜内外及び周辺の巡回を行う。

5 関連事業

(1)糸貫地域市民運動会<市後援事業>【10月1日(日)】

○内容:親子や地域の人々とふれあう良い機会であるため、スタッフや競技者として参加を呼びかける。